



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴鳥イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

1月の行事予定

1 月		冬季休業日
1	(火) 元日	
2	水	
3	木	
4	金	3年センタープレ
5	(土)	3年センタープレ
6	(日)	
7	月	
8	火	授業開始日 全校朝会 中掃除 第7回職員会議
9	水	1・2年実力考査(1日目)
10	木	1・2年実力考査(2日目) 学校安全の日
11	金	
12	(土)	
13	(日)	
14	(月)	成人の日
15	火	スクールカウンセリング
16	水	
17	木	月曜の授業 教室空気検査
18	金	
19	(土)	センター試験(1日目) 悠学講座⑩
20	(日)	センター試験(2日目)
21	月	全校朝会 センター自己採点
22	火	3年特別授業開始 スクールカウンセリング
23	水	
24	木	
25	金	3年進路判定会
26	(土)	2年進研模試 1年学研ハイレベル模試
27	(日)	2年進研模試 一鶴同窓会総会
28	月	学年朝会 生活実態調査
29	火	スクールカウンセリング
30	水	第8回職員会議
31	木	



校舎屋上から見えた 初日の出

「力不足者中道而廃、今女画。」
六芸に通じ、政治手腕にも長けた弟子の冉(冉求)。しかし、彼は常に消極的で、口癖は「力不足也」。そんな彼に対する孔子の言葉がこれである。「本当に力の足りない者は、やれるだけやってみて後、途中で投げ出すのだ。君は、何もしないで初めから自分の能力に見合った。」

その功績においては坂本龍馬以上とも言われる中岡は、薩長同盟を結びせることに貢献するなど、維新に向けて大きく歴史の歯車を回した。志半ばにして刃に倒れたが、貴賤に動かされず、大いなる道を望んで駆け抜けた人生であったろう。鶴丸生も目先の利害、己の損得に惑わされることなく、理想に向かつて才能を開花させてほしい。新しい年の初めに、改めて鶴丸生としての覚悟を求めたい。

暮れに、日大三高の小倉全由監督の講演を聴く機会があった。一昨年の夏の甲子園大会、「監督を男にする」と意気込む選手たちがその言葉どおり見事優勝を成し遂げ、宙に舞った監督である。合宿最終日のノックは、皆フライングプレーで終わっていた。一人が一時間近くになることもあるという。最後はキャプテンへ

「志とは、目先の貴賤で動かされるようなものではない。望むべきは、その先の大いなる道のみである。今、貴いと思えるものが、明日は賤しいものか、明日は貴いかもしれない。君子となるか、小人となるかは家柄の中にはない。君、自らの中にあるのだ。」と。



体育館改修期間(来月まで)は 全校朝会は青空の下で。

のノックで終わるよう配慮しているとのことであったが、監督の口から「よし」という言葉が出たとき、彼は泥にまみれたグラブを高々と突き上げる。そこへ全員が駆け寄り、お互いに肩を抱き合って泣くのだという。それを聞いた時、改めて文武一道の思いを強くすることであった。解けない悔しさをかみしめ、絶対に解いてやるという気迫を持ってありつただけの知力という絞り、問題をねじ伏せる。それは、雨あられのノックに耐えて最後に高々とグラブを突き上げる少年の姿と何ら変わるころはない。

「力不足者中道而廃、今女画。」
六芸に通じ、政治手腕にも長けた弟子の冉(冉求)。しかし、彼は常に消極的で、口癖は「力不足也」。そんな彼に対する孔子の言葉がこれである。「本当に力の足りない者は、やれるだけやってみて後、途中で投げ出すのだ。君は、何もしないで初めから自分の能力に見合った。」

作品をゼロから創作して練習し、発表するまでの過程では、困難も多かったであろうが、ダンスの楽しさを笑顔で全身で表現していた。

切りをつけているだけではいけないのか。と。かつて全校朝会で「君たちの限界は無限の空だ。」と言った時、君たちは、それは無限の謂だと答えた。どこまでも高く澄みわたる空に、自ら「画」を入れてはならない。ましてやそれが、年の始まりの真つ青な空であってみれば、遙かに広がる未来へのキャンバスであってみれば。

12月17日(月)朝、今年も応援団を中心としたセンター試験激励会が行われた。

夏から始まった体育館改修が、大詰めを迎えている。今回の工事では、老朽化した体育館全体の改修に加え、アリーナ側面にエレベーター、本館2階との渡り廊下に屋根とスロープが設置される。

12月14日(金)7時間にダンス選択の生徒による第29回校内ダンス発表会が開かれた。

出演したのは2年生のダンス選択者13グループ。各グループは緊張の中、それぞれの衣装に身を包み、趣向を凝らしたダンスを披露。会場から大きな声援が送られた。



21Rによる熟演「きゅりーかじかじ」

12月7日(金)に1・2年を対象にサッカー、バレーボール、ドッジボール、卓球の4種目で争われた。総合優勝を勝ち取ったのは28R。競技の応援を通じてクラス間の親睦がさらに深まったことだろう。

多くの生徒が、リニューアルした体育館での授業や部活動を待ち望んでいることだろう。使用再開は3月を予定している。

夏から始まった体育館改修が、大詰めを迎えている。今回の工事では、老朽化した体育館全体の改修に加え、アリーナ側面にエレベーター、本館2階との渡り廊下に屋根とスロープが設置される。

今年度は体育館改修工事により寒空の下での実施となったが、3年生へのメッセージ、エールの後、寒さを吹き飛ばすような力強い演舞が披露された。



屋根の張り替え作業の様子



熱戦を制したのは？ クラスマッチ行われる

まもなく使用再開 現在 体育館改修工事中